

NWQグローバル厳選証券 (米国株プラス) 毎月分配型 (愛称：ダブルチャンス)

運用報告書(全体版)

第49期 (決算日 2023年10月17日)

第50期 (決算日 2023年11月17日)

第51期 (決算日 2023年12月18日)

第52期 (決算日 2024年1月17日)

第53期 (決算日 2024年2月19日)

第54期 (決算日 2024年3月18日)

(作成対象期間 2023年9月20日～2024年3月18日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、実質的に、世界の米ドル建資産に投資を行なうとともに、米国株価指数の先物取引を活用することにより、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	2019年9月3日～2024年9月17日
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券(米ドル建)
株式組入制限	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。3月、6月、9月、12月の計算期末については、上記継続分配相当額に付加して分配を行なう場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、第1、第2および第3計算期末には、収益の分配は行ないません。

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			公社債 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税金 込金	騰落 中率		
	円	円	%	%	百万円
25期末 (2021年10月18日)	10,965	30	3.0	98.9	154
26期末 (2021年11月17日)	11,046	30	1.0	98.2	155
27期末 (2021年12月17日)	10,803	140	△ 0.9	99.1	152
28期末 (2022年 1月17日)	10,811	30	0.4	99.1	152
29期末 (2022年 2月17日)	10,460	30	△ 3.0	99.3	151
30期末 (2022年 3月17日)	10,426	100	0.6	99.0	152
31期末 (2022年 4月18日)	10,996	30	5.8	98.4	162
32期末 (2022年 5月17日)	10,480	30	△ 4.4	97.9	152
33期末 (2022年 6月17日)	9,989	30	△ 4.4	97.5	134
34期末 (2022年 7月19日)	10,696	30	7.4	98.2	140
35期末 (2022年 8月17日)	11,484	30	7.6	98.3	148
36期末 (2022年 9月20日)	10,971	150	△ 3.2	98.3	148
37期末 (2022年10月17日)	10,405	30	△ 4.9	98.5	141
38期末 (2022年11月17日)	10,688	30	3.0	98.3	142
39期末 (2022年12月19日)	10,363	30	△ 2.8	99.0	137
40期末 (2023年 1月17日)	10,110	30	△ 2.2	97.7	123
41期末 (2023年 2月17日)	10,538	30	4.5	97.4	113
42期末 (2023年 3月17日)	9,975	30	△ 5.1	99.1	107
43期末 (2023年 4月17日)	10,442	30	5.0	98.7	105
44期末 (2023年 5月17日)	10,369	30	△ 0.4	98.3	99
45期末 (2023年 6月19日)	11,312	30	9.4	99.4	108
46期末 (2023年 7月18日)	11,212	30	△ 0.6	98.2	106
47期末 (2023年 8月17日)	11,510	30	2.9	97.7	106
48期末 (2023年 9月19日)	11,629	60	1.6	99.1	106
49期末 (2023年10月17日)	11,380	30	△ 1.9	98.9	104
50期末 (2023年11月17日)	11,805	30	4.0	98.8	103
51期末 (2023年12月18日)	11,794	70	0.5	99.7	91
52期末 (2024年 1月17日)	12,208	30	3.8	97.6	94
53期末 (2024年 2月19日)	12,356	30	1.5	97.9	90
54期末 (2024年 3月18日)	12,287	100	0.3	97.7	89

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

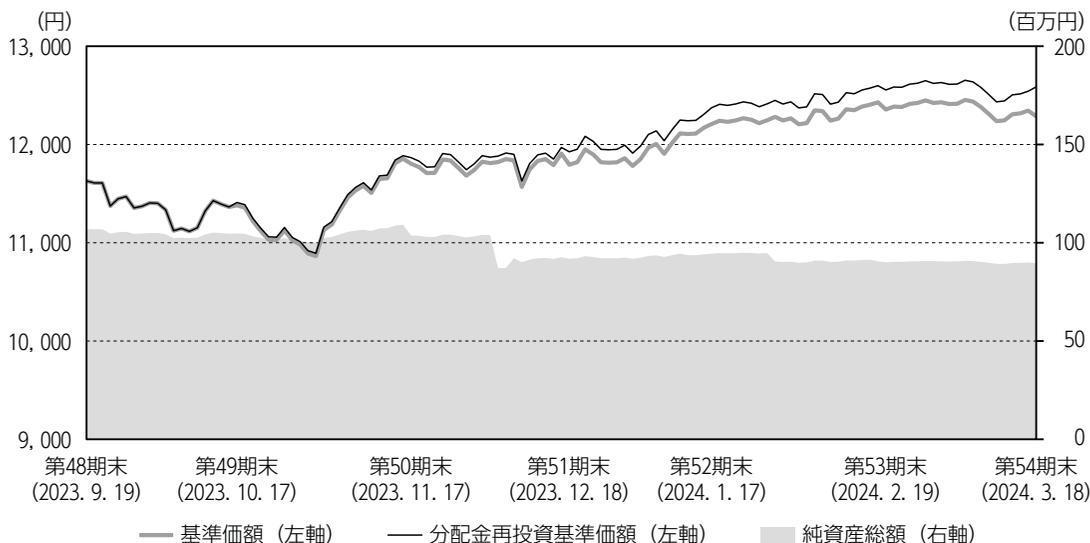
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第49期首：11,629円

第54期末：12,287円（既払分配金290円）

騰落率：8.2%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する

債券（米ドル建）に投資した結果、ハイイールド債券や株式の上昇、米ドル円為替相場の上昇（円安）がプラス要因となったほか、S & P 500指数先物の上昇もプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

NWQグローバル厳選証券（米国株プラス）毎月分配型

	年 月 日	基 準 価 額		公 組 入 社 比	債 率
			騰 落 率		
第49期	(期首) 2023年9月19日	円 11,629	% —		% 99.1
	9月末	11,405	△ 1.9		98.5
	(期末) 2023年10月17日	11,410	△ 1.9		98.9
第50期	(期首) 2023年10月17日	11,380	—		98.9
	10月末	10,864	△ 4.5		98.3
	(期末) 2023年11月17日	11,835	4.0		98.8
第51期	(期首) 2023年11月17日	11,805	—		98.8
	11月末	11,742	△ 0.5		98.0
	(期末) 2023年12月18日	11,864	0.5		99.7
第52期	(期首) 2023年12月18日	11,794	—		99.7
	12月末	11,852	0.5		99.1
	(期末) 2024年1月17日	12,238	3.8		97.6
第53期	(期首) 2024年1月17日	12,208	—		97.6
	1月末	12,266	0.5		95.2
	(期末) 2024年2月19日	12,386	1.5		97.9
第54期	(期首) 2024年2月19日	12,356	—		97.9
	2月末	12,430	0.6		96.9
	(期末) 2024年3月18日	12,387	0.3		97.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2023. 9. 20 ~ 2024. 3. 18)

海外金融市況

海外金融市場では、投資適格社債やハイイールド債券、株式は堅調に推移し、国債金利はおおむね横ばいとなりました。

株式市場は、当作成期首より、景気の先行き不透明感や企業業績の伸びの鈍化、パレスチナ情勢の悪化、長期金利の上昇などが嫌気され、2023年10月末にかけて下落しました。11月以降は、欧米のインフレ率が予想以上に鈍化し金利が低下したことや、F R B（米国連邦準備制度理事会）議長が将来の利下げについての議論を始めたことと述べたことを受けて利下げ観測が高まったこと、半導体関連企業が良好な決算を発表したことなどが好感され、大きく上昇して当作成期末を迎えました。

債券市場では、当作成期首より、良好な米国経済指標が確認されたことや米国国債の需給悪化などが嫌気され、2023年10月末にかけて金利は上昇（債券価格は下落）しました。しかし11月には、F R Bが政策金利を据え置いたことや、米国および欧州地域の一部の国でインフレ関連指標が市場予想を下回る結果となったことなどから、金利は大きく低下（債券価格は上昇）しました。12月も、F R Bが政策金利やインフレの見通しを引き下げたことから、金利は低下基調となりました。2024年に入ってから、市場予想を上回る経済指標などを受けて過度な利下げ織り込みが後退したことで、金利は長期主導で上昇しました。

為替相場

米ドル円為替相場は上昇（円安）しました。

米ドルの対円為替相場は、当作成期首より、米国金利が上昇した一方で日銀は緩和的な金融政策の維持を発表したことから、上昇しました。しかし2023年11月以降は、日銀による政策修正や米国金利の大幅な低下を背景に、米ドルは対円で下落（円高）しました。2024年に入ってから、米国金利の上昇や日銀による金融政策の維持などを背景に円安米ドル高に転じました。当作成期末にかけても、日銀の副総裁がマイナス金利解除後も緩和的な金融環境を維持する見通しと発言したことなどを受けて、円安米ドル高基調となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

世界の米ドル建資産への投資と米国株価指数先物取引の投資効果を楽しむ、パフォーマンス連動債券であるスター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）への投資割合を高位に維持し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

ポートフォリオについて

(2023. 9. 20 ~ 2024. 3. 18)

世界の米ドル建資産への投資と米国株価指数先物取引の投資効果を楽しむ、パフォーマンス連動債券であるスター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）への投資割合を高位に維持しました。

同債券は、実質的に「フレキシブル・インカム・ファンド」に投資するとともに、S & P 500指数先物を対象としたスワップ取引を通じて、米国株価指数先物に対する投資効果を楽しみます。S & P 500指数先物ポジションは、以下のルールに基づいた「逆張り戦略」にて構築されました。

2019年9月3日（当ファンド設定日）以降のS & P 500指数（配当込み）の最高値から前営業日までの下落率を日々計測し、S & P 500指数先物の組入比率が決定されます。

- ・最高値からの下落率が5%に満たない場合、組入比率は0%です。
- ・最高値からの下落率が5%以上になった場合、当該下落率の2倍程度に相当する組入比率となります。
- ・以降、最高値からの下落率が拡大した場合、日々、当該下落率の2倍程度に相当する組入比率に調整されます（組入比率の上限は100%です）。
- ・株価が反転しても過去の最高値に達するまで、先物の組入比率は維持されます。
- ・過去の最高値に達した場合、先物取引は解消され、組入比率は0%となります。

当作成期首において、S & P 500指数先物の実質目標組入比率は48.9%程度でした。しかし、2023年12月にS & P 500指数（配当込み）が最高値を更新したため、目標組入比率を0%としました。その後、5%以上下落する局面がなかったため、当作成期末時点での目標組入比率は0%となりました。

※フレキシブル・インカム・ファンド：グローバル・マルチ・ストラテジーー ヌビーン・エヌ・ダブリュー・キュー・フレキシブル・インカム・ファンド（無分配クラス）

(ご参考) フレキシブル・インカム・ファンドの組入上位銘柄

銘柄名	資産名	比率
HP ENTERPRISE 6.35 10/15/45	投資適格社債	2.0%
JPMORGAN CHASE 6 3/4 PERP	優先証券	1.9%
EMERA INC 6 3/4 06/15/2076	非投資適格社債	1.5%
SPRINT CORP 7 1/8 06/15/24	投資適格社債	1.5%
ALBERTSONS COS 7 1/2 03/15/26	非投資適格社債	1.4%
GENERAL MOTORS C 6.6 04/01/36	投資適格社債	1.4%
VISTRA CORP 8 PERP	優先証券	1.3%
CELANESE US HLDS 6.165 07/15/27	投資適格社債	1.2%
AMKOR TECH INC 6 5/8 09/15/27	非投資適格社債	1.2%
AMGEN INC 4 7/8 03/01/53	投資適格社債	1.2%

(注1) 上記データは2024年2月29日現在のものです。

(注2) 比率はフレキシブル・インカム・ファンドの純資産に対する比率です。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	2023年9月20日 ～2023年10月17日	2023年10月18日 ～2023年11月17日	2023年11月18日 ～2023年12月18日	2023年12月19日 ～2024年1月17日	2024年1月18日 ～2024年2月19日	2024年2月20日 ～2024年3月18日
当期分配金(税込み) (円)	30	30	70	30	30	100
対基準価額比率 (%)	0.26	0.25	0.59	0.25	0.24	0.81
当期の収益 (円)	30	30	70	30	30	100
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	2,510	2,672	2,684	3,077	3,225	3,240

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 43.82円	✓ 50.86円	✓ 77.13円	✓ 56.21円	✓ 51.93円	✓ 115.32円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	140.68	0.00	367.30	125.67	0.00
(c) 収益調整金	1,034.00	1,034.94	1,129.86	1,131.97	1,133.12	1,134.32
(d) 分配準備積立金	1,462.79	1,475.68	1,547.17	1,552.19	1,944.57	2,090.99
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,540.62	2,702.18	2,754.16	3,107.70	3,255.31	3,340.64
(f) 分配金	30.00	30.00	70.00	30.00	30.00	100.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	2,510.62	2,672.18	2,684.16	3,077.70	3,225.31	3,240.64

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

世界の米ドル建資産への投資と米国株価指数先物取引の投資効果を楽しむ、パフォーマンス連動債券であるスター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）への投資割合を高位に維持し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第49期～第54期 (2023. 9. 20～2024. 3. 18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	66円	0.557%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11,847円です。
(投 信 会 社)	(19)	(0.163)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(45)	(0.381)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.013)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	6	0.047	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(4)	(0.036)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(1)	(0.006)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	72	0.604	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

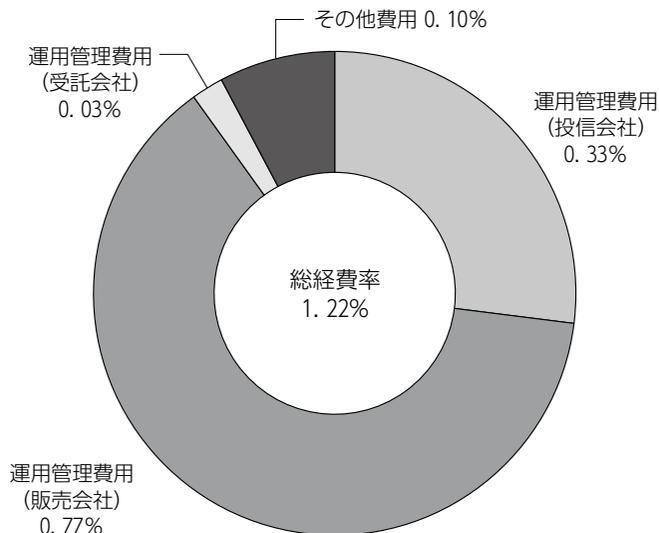
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.22%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料、有価証券取引税および投資対象とする連動債券にかかる費用等を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

*当ファンドでは、上記のほか投資対象とする連動債券において次の費用がかかります。
純資産総額に対して年率0.83%（税込）程度、その他各種費用等

■売買および取引の状況

公 社 債

(2023年9月20日から2024年3月18日まで)

決 算 期			第 49 期 ～ 第 54 期	
			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券	千アメリカ・ドル 90	千アメリカ・ドル 246
			(—)

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。
(注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2023年9月20日から2024年3月18日まで)

第 49 期 ～ 第 54 期				
買 付			売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額	
Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2024/8/23	千円 12,984	Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2024/8/23	千円 35,579	

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額 面 金 額	第 54 期 末						
		評 価 額		組入比率	う ち B B 格 以 下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
アメリカ	千アメリカ・ドル 700	千アメリカ・ドル 586	千円 87,538	% 97.7	% —	% —	% —	% 97.7

- (注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

NWQグローバル厳選証券（米国株プラス）毎月分配型

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

第 54 期 末							
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
アメリカ	Star Helios Plc	社 債 券	% —	千アメリカ・ドル 700	千アメリカ・ドル 586	千円 87,538	2024/08/23

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーボンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2024年3月18日現在

項 目	第 54 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 87,538	% 96.9
コール・ローン等、その他	2,845	3.1
投資信託財産総額	90,384	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=149.32円、1ユーロ=162.58円です。

(注3) 第54期末における外貨建純資産(87,546千円)の投資信託財産総額(90,384千円)に対する比率は、96.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年10月17日)、(2023年11月17日)、(2023年12月18日)、(2024年1月17日)、(2024年2月19日)、(2024年3月18日)現在

項 目	第49期末	第50期末	第51期末	第52期末	第53期末	第54期末
(A)資産	105,110,003円	113,918,407円	92,460,594円	94,743,154円	93,116,566円	90,384,244円
コール・ローン等	1,516,488	1,685,912	884,690	2,523,633	1,832,280	2,749,618
公社債（評価額）	103,539,167	102,516,800	91,504,562	92,139,679	88,133,623	87,538,850
未収入金	—	9,653,255	—	—	3,063,213	—
その他未収収益	54,348	62,440	71,342	79,842	87,450	95,776
(B)負債	367,974	10,181,015	640,842	320,484	3,084,422	811,914
未払金	—	4,821,305	—	—	1,799,805	—
未払収益分配金	276,115	263,632	544,954	232,034	218,602	729,012
未払解約金	1,136	4,995,610	—	—	969,112	1,230
未払信託報酬	90,076	99,111	93,859	85,809	93,590	77,799
その他未払費用	647	1,357	2,029	2,641	3,313	3,873
(C)純資産総額（A－B）	104,742,029	103,737,392	91,819,752	94,422,670	90,032,144	89,572,330
元本	92,038,421	87,877,528	77,850,638	77,344,894	72,867,395	72,901,269
次期繰越損益金	12,703,608	15,859,864	13,969,114	17,077,776	17,164,749	16,671,061
(D)受益権総口数	92,038,421口	87,877,528口	77,850,638口	77,344,894口	72,867,395口	72,901,269口
1万口当り基準価額（C/D）	11,380円	11,805円	11,794円	12,208円	12,356円	12,287円

* 当作成期首における元本額は91,964,228円、当作成期間（第49期～第54期）中における追加設定元本額は4,624,716円、同解約元本額は23,687,675円です。

* 第54期末の計算口数当りの純資産額は12,287円です。

■損益の状況

第49期 自2023年9月20日 至2023年10月17日 第51期 自2023年11月18日 至2023年12月18日 第53期 自2024年1月18日 至2024年2月19日
 第50期 自2023年10月18日 至2023年11月17日 第52期 自2023年12月19日 至2024年1月17日 第54期 自2024年2月20日 至2024年3月18日

項目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(A) 配当等収益	504,015円	458,189円	699,950円	446,444円	408,503円	930,339円
受取利息	494,260	450,448	692,410	438,009	401,284	922,013
その他収益金	9,763	7,742	7,547	8,435	7,221	8,326
支払利息	△ 8	△ 1	△ 7	—	△ 2	—
(B) 有価証券売買損益	△ 2,421,101	3,635,147	△ 156,627	3,076,631	988,578	△ 613,423
売買益	1,333,309	3,756,406	5,290,346	3,319,612	1,556,738	1,429
売買損	△ 3,754,410	△ 121,259	△ 5,446,973	△ 242,981	△ 568,160	△ 614,852
(C) 信託報酬等	△ 100,676	△ 99,821	△ 99,476	△ 91,927	△ 102,925	△ 89,623
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 2,017,762	3,993,515	443,847	3,431,148	1,294,156	227,293
(E) 前期繰越損益金	13,463,301	10,657,761	12,044,874	11,850,044	14,169,635	15,243,637
(F) 追加信託差損益金	1,534,184	1,472,220	2,025,347	2,028,618	1,919,560	1,929,143
(配当等相当額)	(9,516,856)	(9,094,876)	(8,796,037)	(8,755,286)	(8,256,812)	(8,269,393)
(売買損益相当額)	(△ 7,982,672)	(△ 7,622,656)	(△ 6,770,690)	(△ 6,726,668)	(△ 6,337,252)	(△ 6,340,250)
(G) 合計 (D + E + F)	12,979,723	16,123,496	14,514,068	17,309,810	17,383,351	17,400,073
(H) 収益分配金	△ 276,115	△ 263,632	△ 544,954	△ 232,034	△ 218,602	△ 729,012
次期繰越損益金 (G + H)	12,703,608	15,859,864	13,969,114	17,077,776	17,164,749	16,671,061
追加信託差損益金	1,534,184	1,472,220	2,025,347	2,028,618	1,919,560	1,929,143
(配当等相当額)	(9,516,856)	(9,094,876)	(8,796,037)	(8,755,286)	(8,256,812)	(8,269,393)
(売買損益相当額)	(△ 7,982,672)	(△ 7,622,656)	(△ 6,770,690)	(△ 6,726,668)	(△ 6,337,252)	(△ 6,340,250)
分配準備積立金	13,590,525	14,387,644	12,100,394	15,049,158	15,245,189	15,355,341
繰越損益金	△ 2,421,101	—	△ 156,627	—	—	△ 613,423

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(a) 経費控除後の配当等収益	403,339円	447,019円	600,474円	434,797円	378,408円	840,716円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	1,236,304	0	2,840,953	915,748	0
(c) 収益調整金	9,516,856	9,094,876	8,796,037	8,755,286	8,256,812	8,269,393
(d) 分配準備積立金	13,463,301	12,967,953	12,044,874	12,005,442	14,169,635	15,243,637
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	23,383,496	23,746,152	21,441,385	24,036,478	23,720,603	24,353,746
(f) 分配金	276,115	263,632	544,954	232,034	218,602	729,012
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	23,107,381	23,482,520	20,896,431	23,804,444	23,502,001	23,624,734
(h) 受益権総口数	92,038,421口	87,877,528口	77,850,638口	77,344,894口	72,867,395口	72,901,269口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1万口当り分配金（税込み）	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	30円	30円	70円	30円	30円	100円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。